

# ふくしまなん

Vol. 157  
2023年12月

社会福祉法人 阪南市社会福祉協議会



ホームページ

## ボッチャで ボランティア体験

阪南市社協ボランティアセンターでは、「夏休みボランティア体験」を実施し、小学5年生から大学生まで幅広く14名が参加してくれました!

誰もが楽しめるパラスポーツ「ボッチャ」イベントのお手伝いも体験。ボッチャを通してみんなで楽しく交流しました。

障がいのある人もない人も、高齢者も子どもも、みんなで一緒に活動する、それが当たり前の世界に…。12月3日～9日は、障がいのある人の福祉への関心と理解を進めるための「障害者週間」です。



ボッチャ体験には8人の学生ボランティアが参加、プレーに審判に大活躍でした。(阪南市民病院7F さつきホールにて)

### contents

住民が担い手に!  
みんなで支え合う地域づくり  
etc…



▲緑ヶ丘住民センターでモーニングカフェのお手伝い

福祉委員会のみなさんとマルシェ出店の準備



夏休み終わり間際の日曜日。鳥取東中学校の子ども福祉委員が、地域の居場所、まちなかカフェのお手伝いをしました。  
今年度新たなメンバー3人を加え、5人揃ったの活動です。「いらっしやいませ〜」地域の人たちをお出迎え。ボランティア活動をするのが初めてで緊張していたメンバーも、次第に緊張がほぐれ笑顔いっぱいでした。  
9月には、高齢者施設の玉田山荘でマルシェイベントに出店する福祉委員会のお手伝い。子ども福祉委員の活躍の場が広がっています。

## 子ども福祉委員 地域の頼もしい担い手

ふくしまなん Vol.157 2023年12月 発行：社会福祉法人 阪南市社会福祉協議会

F599-0201 阪南市尾崎町1-18-15 TEL: 072-472-3333 FAX:072-471-7900  
E-mail: h-shakyo@sbs3-so-net.ne.jp URL: http://www.hamanshi-shakyo.jp/

印刷：小笠原印刷株式会社





阪南市社協ボランティアセンターは  
阪南市社協が運営する組織です。

第17回

ボランティア・市民活動  
フェスティバル  
開催のお知らせ



開催予定日

2024年3月9日(土)

詳細についてはHPなどで随時ご案内します。楽しみにお待ちください!

体験で実感  
「ボランティアって楽しい!」

学生の中から様々なボランティア活動に参加し、子ども、障がい者、高齢者と交流することで、心の優しい大人に育ててもらいたいという思いで実施している「夏休みボランティアDAY」。今年の体験の様子を表紙でも紹介しています。

活動前は「誰かの役にたつこと」といったボランティアへのイメージが、振り返り会ときには、ボランティア活動は「自分自身も楽しい」「自分の成長のためにもつながる」といった感想に。乳幼児や子どもたちから笑顔をももらったり、スポーツで障がいのある方の高度な技に感動したり、ボランティア活動を通して参加者はたくさんの学びがあったようです。

体験の詳細は阪南市社協のブログにて紹介しています。ぜひ、ご覧ください。



子ども食堂のお手伝いも体験メニューに

学生たちのアツい夏!

ブログpart① ブログpart②



ほうかつだより

尾崎・東鳥取地域包括支援センター  
TEL.072-493-2304  
西鳥取・下荘地域包括支援センター  
TEL.072-447-6428



「読み句が食生活や生活習慣のことで、繰り返し耳にするので自ら改善に繋がると思います」「気持ちが活発になってよかった。イラストがかわいくて楽しめた!」などの感想が。かるたの合間には体操、合唱、早口言葉なども織り込み、みなさんが笑顔になれる内容になっています。

一緒に「80GOかるた」しませんか?  
“遊びながら学べるかるた”で  
フレイル予防を

80GO(ハチマルゴー)とは80歳で歩いて外出できるという意味。80GOを目指して、「フレイル(健康と要介護状態の間)」について学べるかるたです。

管理栄養士を目指す大阪樟蔭女子大学生が作成しました。舞校区福祉委員会と松若医院の松若医師がコラボして行う「健康増進セミナー」で、毎回体力測定のお手伝いや栄養についてのお話をしてくれている学生さんです。



かるたの内容が  
全てフレイル予防策に  
なっています

地域包括支援センターでは、デイサービスの職員の方と一緒に、地域の集まりの場で80GOかるたを活用しています。興味のある方は、地域包括支援センターまでご連絡ください。

12月末まで実施中!  
赤い羽根共同募金運動



10月2日(月)3日(火)街頭募金を実施しました

街頭募金に参加してくれた福祉委員はじめボランティアのみなさん、募金してくれたみなさん、本当にありがとうございました。実施場所として、オークワわくわくシティ尾崎店、万代尾崎店、スーパーエバグリーン阪南店、マツゲン阪南店に、ご協力いただきました!

みなさまから寄せられる募金は、身近な地域福祉活動に役立てられます。募金運動の期間は12月31日まで。引き続きご支援をよろしくお願いいたします。



つながる農と福祉

農福  
ノウラク

ふれ愛福祉農園で  
第3回 さつまいも掘り交流会



交流会の  
ブログは  
こちら



「みなさんと楽しい時間を過ごせました」「これからも地元でボランティアしたい!」泉南学寮グリーンサポーター\*の少年たちも、暑さには負けず笑顔いっぱい地域のみなさんと交流しました。  
\*阪南市にある少年院「泉南学寮」の在院者による地域ボランティア団体



かわいい子どもたちの参加も

誰もに参加できる「つながりの場」「共生の居場所」として阪南市社協では、ふれ愛福祉農園の活動を続けていきます。地域のボランティアさんたちが季節ごとに育てた野菜は、生活に必要な方や子ども食堂にお届けするほか、寄付つき商品として販売もしています。  
9月29日(金)には、さつまいも収穫を通じて多様な世代・立場の人が交流しました。当日は天候にも恵まれて、総勢49名で農園がにぎわいました。

みんな楽しみに待っていた  
「おにぎりカフェ」!!

子どもや高齢者、認知症の方、障がいのある方などが参加して、「おにぎり」を通して多世代が交流する居場所。毎年100名を超える人が集まり、おいしく食事しながら自然と会話が生まれ、知らない人同士がつながりあえる機会になっています。  
おにぎりカフェは、米作りから始まる年間を通じた地域活動「おにぎり会」の締めくくり(田植えの様子を前回156号の表紙で紹介しました)。「これから活動が継続できるように頑張りたい」と、たくさんの方のボランティア活動者に支えられています。



「おにぎり会」について  
詳しくはこちら  
ご寄付も承っております



みんなで  
握ったおにぎり  
最高!



楽しさいっぱい  
笑顔が満開!



# 温もり広がる 阪南市の子ども食堂



いつも子どもたちで大にぎわいの「波太キッチン」

子ども食堂は子どものみならず、地域の方々の交流の場として注目されています。

阪南市内で行われている子ども食堂のひとつ「波太キッチン」は、毎月第2・4水曜日の17～18時、石田団地の集会所で開催されています。「今日のメニューはなに～？」「おかわり、大盛りで～!!」と明るい声が聞こえてきます。

10月6日には、子ども食堂の運営者の思いや課題の共有、ご協力いただける企業との連携などを図るため、「子ども食堂ネットワーク会議」を開催しました。今後も子ども食堂の発展、子どもの居場所づくりの拡充を進めていきます。



第1回子ども食堂ネットワーク会議の様子

## 住民が担い手に！



# みんなで支え合う地域づくり

住民同士が支え合うことで、支援する人も受ける人も、互いにやりがいや安心を得て介護予防につながる、それが「総合事業」です。阪南市で

もいくつかの団体が担い手となって活躍中。今回は「箱の浦自治会まちづくり協議会」が実施する事業を紹介します。

らくらく送迎

お助け隊

## 高齢者などの移動困難や日常の困りごとの解決

市中心部や駅から遠く、高齢化も進み移動に困る人が少なくありません。そんな中、住民の手で軽自動車による「らくらく送迎」を開始。自宅から最寄り駅や近隣スーパーおよび医療機関などを無償の運転ボランティアが送迎しています。(利用料は実費として30～100円/前日まで予約)

自宅の困りごとについては「お助け隊」が解決。庭の草刈りや電球交換、大型家具の移動など、様々な依頼を受けて活動しています(料金は見積もり後相談)。送迎や作業をきっかけに顔見知りになり、地域で出会った時に声かけの輪が広がるのも、地元ボランティアによる活動の成果だといえるでしょう。



通院や買い物などに専用車で送迎



地元の人同士だから何かと安心



おしゃべりサロン、モーニングサロンは、それぞれ空き家を利用して開催。ご近所さんとゆったり癒しの場所になっています



買い物ができる、地域がにぎわう、「朝市」

おしゃべりサロン

モーニングサロン

朝市

## 箱の浦の地域の中で 日々楽しく過ごせる場を

箱の浦では身近な場所に様々な居場所の活動が広がっています。毎週火曜日(10時～15時)・土曜日(10時～12時)に実施しているおしゃべりサロンでは、お客さんだけでなくボランティアさんも交えて笑顔が絶えません。サロンには福祉専門職のコミュニティソーシャルワーカー(CSW)も同席し、暮らしの中の困りごとをキャッチして、医療・介護等の専門機関につなぐ場にもなっています。

毎週月曜日(8～11時)のモーニングサロンでは、エプロン姿の男性スタッフが笑顔でお出迎え。朝食を囲んで楽しいひとときが過ごせます。

毎週土曜日(9時～10時)の朝市も好評。農家さんらの新鮮な野菜や地元漁港のお魚など品揃えも豊富で、箱の浦地区での生活の大きな助けになっています。

## 共生社会をめざして

## 箱の浦自治会まちづくり協議会

「箱の浦のことは箱の浦で解決する」を合言葉に、平成24年に自治会役員や民生委員、福祉委員、ボランティアなどの有志で結成。時に冗談を言い合いながら楽しく生き生きと活動しているメンバーです。

箱の浦地域の医療機関や福祉施設・事業所、地域包括支援センターといった専門職とともに困りごとを解決する「医療福祉連携協議会」も発足。閉じこもり気味な住民をサロンへつないだり、地域のリハビリ職や薬剤師と協働で健康教室を開催するなど共生社会をめざした活動が広がっています。





# ご寄付をいただきました。

誌面を借りて厚くお礼申し上げます。  
(寄付者の敬称は略させていただきます)

善意銀行とは、広く地域住民の善意による寄付金品を受け、これを適正に払い出し、地域住民の福祉増進を図ることを目的に、昭和56年に設置、業務開始しました。寄付先を指定して寄付することも可能です。  
(令和5年7月1日～令和5年9月30日)

石橋 政隆 (大西町)	20,000	亡母 芳子様 供養として	尾崎地区福祉委員会へ	東堂 稔 (山中溪)	10,000	亡父 三郎様 供養として	山中溪地区福祉委員会へ
細井 一平 (鳥取中)	10,000	亡父 輝輝様 供養として	東鳥取地区福祉委員会へ	田中 昌人 (朝日町)	10,000	亡母 善江様 供養として	尾崎地区福祉委員会へ
森下 稔 (自然田第3)	10,000	亡妻 操様 供養として	東鳥取地区福祉委員会へ	土生 チサエ (和泉鳥取)	10,000	亡夫 要様 供養として	朝日地区福祉委員会へ
土生 茂一 (新町)	10,000	亡父 茂春様 供養として	西鳥取地区福祉委員会へ	杉本 友治 (朝日町)	10,000	亡母 誠子様 供養として	尾崎地区福祉委員会へ
黒川美代子 (鳥取中)	10,000	亡夫 一様 供養として	東鳥取地区福祉委員会へ	東和会残金	40,189	物故者供養のため(山下)	阪南市社協へ
土生 重仁 (山中溪)	10,000	亡父 喜代重様 供養として	山中溪地区福祉委員会へ	ハークスハムクラブ	48,032		阪南市社協へ
竹内 隆則 (大西町)	10,000	亡父 正隆様 供養として	尾崎地区福祉委員会へ	第一生命労働組合泉南分会 (泉南市)	7,800		阪南市社協へ
鈴木 彰 (福島地区)	10,000	亡母 政美様 供養として	福島地区福祉委員会へ	匿名 (和歌山市)	1,000		阪南市社協へ
岸野 和弘 (箱作西)	10,000	亡父 義裕様 供養として	下荘地区福祉委員会へ	匿名 (和泉市)	10,000		子ども食堂へ
前田 勝子 (舞北)	20,000	亡夫 健治様 供養として	舞校区福祉委員会へ	匿名 (石田)	20,000		東鳥取地区福祉委員会へ
福本 英二 (新町)	10,000	亡母 美紀子様 供養として	西鳥取地区福祉委員会へ	匿名 2件	20,000		—
松尾 静夫 (貝掛)	10,000	亡父 勇様 供養として	下荘地区福祉委員会へ	匿名	10,000		阪南市社協へ
平松 茂基 (山中溪)	10,000	亡母 順子様 供養として	山中溪地区福祉委員会へ	匿名	玉ねぎ60Kg		—
深日 陸弘 (相生町)	10,000	亡父 定信様 供養として	尾崎地区福祉委員会へ	匿名	カップ麺		—
紀野 春雄 (福島地区)	10,000	亡父 巖様 供養として	福島地区福祉委員会へ	匿名 (桃の木台東)	カレー・うどん・パスマット・ラジオ		阪南市社協へ
阪井 稔 (大西町)	10,000	亡父 禮三様 供養として	尾崎地区福祉委員会へ	向山 知枝子 (下出)	折り紙		阪南市社協へ
浜野真知子 (宮本町)	10,000	亡夫 輝輝様 供養として	尾崎地区福祉委員会へ	根来 朋子 (大西町)	衣類		阪南市社協へ
吉岡 静枝 (鳥取三井)	10,000	亡夫 護昭様 供養として	舞校区福祉委員会へ	匿名	衣類		阪南市社協へ
佐道 孝雄 (自然田第1)	20,000	亡妻 博子様 供養として	東鳥取地区福祉委員会へ				
				合計金額 417,021 (円)			

## 理事会通信

8月22日開催の第3回理事会では、委員総数17名中14名の出席のもと、第1号議案から第3号議案までの3議案を協議し、全ての議案が承認されました。

主な議案については、次のとおりです。

### ■共同募金運動の実施

「第1号議案 令和5年度(第77回)共同募金運動の実施について」は、今年も阪南地区募金会では、「一般募金」を10月1日から12月31日までの間で、福祉委員会、自治会、学校・幼稚園等の各種団体や企業のご協力を得て取り組むこと、また、「地域歳末たすけあい運動」を12月に実施する旨の報告がありました。

併せて共同募金は、各種福祉事業、防災・減災対策事業、子育て支援事業等に配分し、活用されているとの報告がありました。

### ■災害ボランティアセンターの支援

「第2号議案 海南市災害ボランティアセンター支援について」は、6月2日の和歌山県北部の記録的豪雨により、特に海南市では、床上・床下浸水が約1,400件の被害があり、本会から「海南市災害ボランティアセンター」の運営支援に職員派遣を行った旨の報告がありました。この派遣は、近畿ブロック社協相互支援協定に基づくものあり、7月22日(閉所)までの17日間において支援

活動を行いました。また、阪南市の協力により車両(3tダンプ等)を借用し、被災現場での本会職員による泥だし作業等の支援も行いました。



海南市災害ボランティアセンター活動の様子

損害回復額の累計は、令和5年9月末現在37,131,340円で、被害額の40.6%を回復しています。

## 地域歳末たすけあい運動にご協力ください

赤い羽根共同募金運動の一環として、新たな年を迎える年末の時期に、福祉のまちづくりへの幅広い理解と参加を図るものとして、全国で取り組まれています。

阪南市内で集められた地域歳末たすけあい募金は、申請団体が実施する地域福祉活動へ全額役立てられます。

12月初旬には、阪南市内の各所にて街頭募金運動を実施予定ですので、見かけた際はご協力をお願いします。



編集後記  
スマホのカメラで情報を読み取れる「QRコード」は日本の会社デンソーウエーブが1994年に開発した技術です。登録商標は取っていますが、使用制限をしていないので今や全世界で使われています。縦横二方向に記録されるため、バーコードの二方向に比べて情報量が圧倒的に多くなっています。

決済で使われているコードは時限性があり不正利用を防ぐ仕組みとなっていますが、不審なチャシやメールに表示されるQRコードには、個人情報や盗み取るフィッシングサイトにつながることもあるそうです。気を付けましょう。

(K・M)

## 広告募集

こちらが広告1枠の実サイズです

### ふくしはんなん 広告掲載のメリット

- ①23,600部を阪南市内1戸1戸に配布
- ②阪南市広報に折込み読んでもらいやすい
- ③赤ちゃん紹介が人気で若い世代も注目

■掲載料金 1枠1回 15,000円

問:阪南市社会福祉協議会 072-472-3333

## 校区地区まち歩き

## シリーズ ⑪ 波太地区

## 紡績工場のあと



昭和36年頃の様子。蓮池の波太神社側から撮影されています。(画像提供:阪南市)

12小学校区ごとの地域紹介シリーズもいよいよ2地区を残すのみとなりました。今回は旧波太小学校区、府営東鳥取石田住宅がある場所ですが、かつてここには大きな紡績工場がありました。大正7(1918)年創業の大正紡績です。

泉州地域は古くから繊維産業がさかん、大小さまざまな紡績工場がありましたが、多くは生産拠点を海外に移し、今では数えるほどしか残っていません。

大正紡績は、現在は本社・工場とも阪南市黒田に集約し、糸を紡ぎ続けています。ヘリコプターが着地できるほど広大な敷地だった石田工場は、団地に姿を変え現在に至りま

す。その一角にできた波太小学校は、統合により東鳥取小学校と名を変え、春になると傍らに桜の花が咲き、道行く人を楽しませてくれます。



## 毎月23日は家庭読書の日

子どもと一緒に読みたい本

### 『おかしなゆきふしぎなこおり』

ふゆのよる。翌朝ふりつもったゆきはさまざまなかたちをみせる。車の上にパンケーキのような雪。郵便ポストの上につもったゆきはコックさんのぼうしみたい。

ページをめくるごとに「え?こんな形になるの?!」とびっくりするような雪やおおりの写真がいっぱい。みんなで楽しめる写真絵本です。



写真・文/片平孝 ポプラ社



おすすめしてくれたのは...  
阪南市立図書館  
小坂美由紀さん

### 図書館貸出予約ベスト3 (10/13現在)

- 1 あなたが誰かを殺した 東野 圭吾/著 講談社
  - 2 ハンチバック 市川 沙央/著 文藝春秋
  - 3 くもをさがす 西 加奈子/著 河出書房新社
- 木挽町のあだ討ち 永井紗耶子/著 新潮社

## ポッチャたのしも会



## 参加する人、お手伝いしてくれる人 大募集!



表紙でも紹介している「ポッチャ」。障がいの有無や年齢にかかわらず、みんなで楽しめる人気のスポーツで、「ポッチャたのしも会」で気軽に体験してもらえます。



毎月第3土曜日に地域交流館の体育施設で活動中です。時には体育施設を飛び出し、「出張ポッチャ」として各団体への出前講座やイベントのお手伝いもしています。

私たちと一緒にポッチャを楽しみませんか?運営のお手伝いをしてくださるボランティアの方も大歓迎です!

お問い合わせ

地域包括支援センター  
072-493-2304(尾崎・東鳥取)  
072-447-6428(西鳥取・下荘)

(下段は広告です)

大阪府知事 許可(般-1)第122975号  
高低圧電気工事設計・施工・冷暖房設備工事

## 川嶋電機商会

大阪府阪南市山中溪489番1

TEL. (072) 472-6370  
FAX. (072) 472-6382



## 補聴器 尾崎の「地域交流館」毎月1回出張!

無料で補聴器の点検・再調整・乾燥を行います

## 認定補聴器専門店 ほちょうき工房ヨシノ

泉佐野郵便局西隣り/TEL・FAX:072-477-2287(日祝・土曜午後休)